NEWS RELEASE
Chugoku Transport & Tourism Bureau

人と物の移動を見つめ支えます
国土交通省　中国運輸局山口運輸支局

「海上からの呼びかけ運動」を９月２日に実施

～　９月は「船員労働安全衛生月間」です　～

【スローガン】元気で乗船　無事故で下船　笑顔で帰宅のゼロ災害

今年も９月１日から１ヶ月間、全国一斉に「船員労働安全衛生月間」がスタートします。
船員労働災害の発生件数は減少しているものの、減少割合は鈍化傾向にあります。
船員災害のより一層の減少を図るために、官民が連携し関係者一丸となって、船員災害防止の啓発活動や労働環境の改善・向上、安全で魅力のある職場づくりに取り組むことが重要です。

山口運輸支局では、船員災害防止協会中国支部徳山地区支部と連携し、船舶所有者及び船員など関係者とも協力して、９月２日（月）を皮切りに徳山港内に停泊中の船舶に対して**「海上からの呼びかけ運動」**を実施します。（詳細は「海上からの呼びかけ運動」を参照）
また、別紙のとおり様々な活動を計画しております。

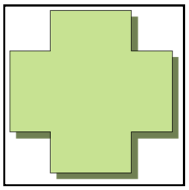
船員労働安全衛生月間

海上における船員労働安全衛生思想の普及、船舶所有者及び船員等関係者による自主的な安全衛生活動の促進により船員災害の防止を図ることを目的として、昭和３２年度から実施され今年度で６３回目を迎えます。

以下７項目が重点事項であり、それぞれに対応した取り組みを行う等、災害疾病防止活動を展開します。

- 作業時を中心とした死傷災害防止対策
- 海中転落・海難による死亡災害防止対策
- 漁船における死傷災害防止対策
- 高年齢船員の死傷災害及び疾病防止対策
- 生活習慣病等の疾病防止対策
- パワーハラスメント防止とメンタルヘルスの確保
- その他の安全衛生対策

※取材を希望される場合は交通艇の旅客定員等、準備の関係もございますので、
８月３０日までに下記の問合せ先まで連絡願います。



令和元年８月２８日

問合せ先：山口運輸支局（徳山庁舎）
海　馬（かいば）・青　井
TEL:0834-21-0180　FAX:0834-32-4094

別　紙

令和元年度（第 63 回）船員労働安全衛生月間の主な行事

中国運輸局山口運輸支局（徳山庁舎）

実施行事	開催日時	実施場所	主な実施内容	備　　考
海上からの呼びかけ運動	9 月 2 日（月） 9:00～11:00	徳山下松港 （徳山地区及び新南陽地区）	船に横断幕を掲げ港内を巡回し、停泊中の船舶に対し、船員災害防止の呼びかけを実施。	参加者：山口運輸支局職員、船員災害防止協会徳山地区支部役員
訪 船 安 全 衛 生 指 導	9 月 4 日～9 月 30 日	各地域 6 か所を予定	各地域の事業所等関係者の協力のもと、船舶に立入り、安全・衛生に関する指導を実施。	参加者:山口運輸支局職員及び船員災害防止協会安全技術指導員
第 51 回船員災害防止大会	9 月 13 日（金） 13:30～15:30	周南総合庁舎 2 階さくらホール	講演 「船員の健康と対策」 講　師：神奈川大学 教授　久宗　周二	主催:船員災害防止協会徳山地区支部 後援：山口運輸支局 参加者：船舶所有者（船員災害防止協会徳山地区支部及び山口県東部船員安全衛生協議会所属員）及び船員等関係者　７０名程度を予定

～　～　～　海上からの呼びかけ運動　～　～　～

令和元年度（第６３回）船員労働安全衛生月間行事

1. 目　　的

月間の横断幕を掲示した交通艇に関係者が乗船し、徳山下松港のうち徳山地区及び新南陽地区港内を巡回し、入港中の船舶の乗組員に対し、災害の防止、安全衛生の積極的な推進の呼びかけを実施する。

2. 主　催　者

船員災害防止協会中国支部徳山地区支部、山口県東部船員安全衛生協議会
中国運輸局山口運輸支局

3. 実 施 日 時

令和元年９月２日（月）　９：００～１１：００　（旧税関桟橋　９：００発航）

4. 実施方法等

（１）徳山通船株式会社の交通艇に乗船し、徳山下松港のうち徳山地区及び新南陽地区港内を巡回する。

交通艇の両舷に月間の横断幕を掲示し、入港船舶の乗組員に対し拡声器により災害防止を呼び掛ける。

（２）株式会社トクヤマに停泊中の船舶１隻に乗船し、月間を周知するとともに乗組員に花束贈呈及びパンフレット等の配布を行う予定です。

（３）巡回経路

旧税関桟橋発航（９：００）　→　株式会社トクヤマ　→　日新製鋼株式会社　→　東ソー株式会社　→　岩　島　→　粭　島　→　日本精蝋株式会社徳山工場　→　株式会社出光プランテック徳山大浦事業所　→　出光興産株式会社　→　晴海埠頭　→　旧税関桟橋帰港（１１：００）

（４）参 加 者

船員災害防止協会中国支部徳山地区支部役員及び中国運輸局山口運輸支局職員